

藪谷へ

炭にする木を伐るために藪谷に行き始めました。藪谷林道沿いにはいくつもの炭窯跡があり、昔は藪谷からたくさんの煙が上がっていたことが偲ばれます。

藪谷は携帯の電波が届かないこともあり、何かあると危ないということで藪谷入りは遅らせていました。藪谷に入ること、少しだけ時山炭製炭師に近づいていると勝手に感じています。

今は大きくなり過ぎてしまった木を伐っています。とても大きいので大変ですが、択伐が上手くなり、藪谷に光が入り元気な林になることは私の目標の一つです。



藪谷林道

時地区球技大会 グランドゴルフ



グランドゴルフの参加者は年齢の幅が広く、多くの方と出会う機会があることとみんなでワイワイ楽しみながらできることが大きな魅力だと思います。

遠くから大きな歓声や悲鳴が聞こえてくるので、他のプレーヤーの一喜一憂が伝わってきます。ホールインワンが出るとアナウンスもされるので、「自分もやらなきゃ」と慌ててしまいました。

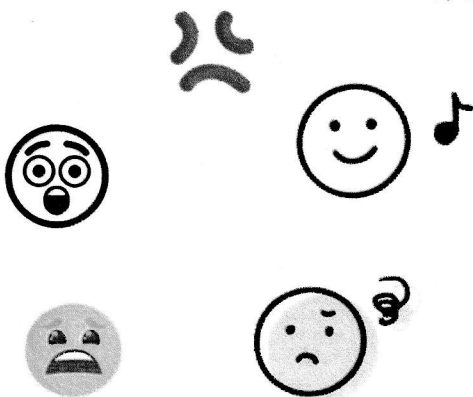
社会教育推進委員さんや関係者の方々の準備のおかげでスムーズに競技を終えしっかり楽しむことができました。また、運動場を貸して頂いた J-MAX さんにも感謝しています。

鍼灸師としての雑感 ～臓器の気持ち～

「臓器に気持ちがあるの？」と思われるかもしれませんが。東洋医学では肝は怒、心は喜、脾(脾臓?・脾臓?)は思(い煩う)、肺は悲・憂、腎は驚・恐、とそれぞれ関係があると考えられています。例えば、悲しみ過ぎたり、憂い過ぎたりすると肺のエネルギーが弱くなり、肺が弱くなると溜息がでて肺の気の巡りを良くしようとします。面白いですね。

また、臓器移植をされた方の本を読むと、移植した臓器の所有者の記憶や感情が混じることがあると書いてありました。

この様に見ていくと、もしかして石にも虫にも感情があるのではないかと思ってしまう。



とき やま ずみ



時山炭ロゴマーク

時山炭

～24時間燃え続ける「チンチン炭」を目指して～

時山炭の特徴

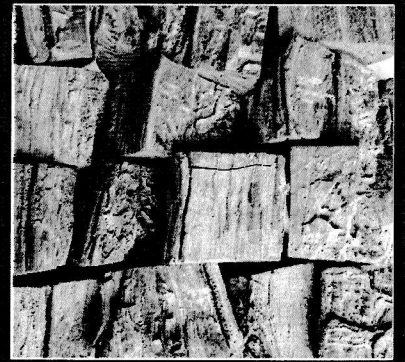
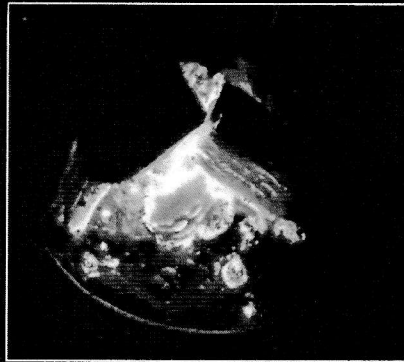
1. 火力が強く、火持ちが良い
2. 爆ぜにくい
3. バラ炭で使いやすい
4. 煙が少なく室内でも安心

(換気には十分お気を付けください)

原木は択伐で採取します。若い木は残し、粗密を考慮し、太い木や成長しない弱い木などを選んで伐採します。その結果、森の地面に光が入り、数年後、草、低木、中木の芽が出て、植物の多様化につながります。製炭は森林保全にも一役買っています。



岐阜新聞社様提供

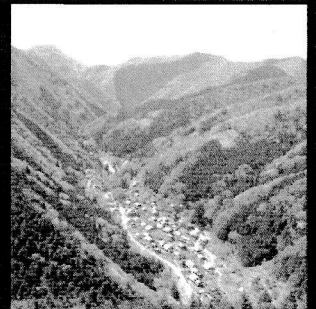
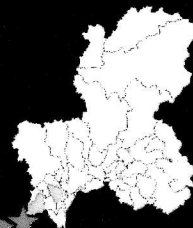


時山の厳しい自然環境により木々はゆっくり成長し、製炭に適した木が育つことから、時山地区は古くから木炭の生産地として栄えてきました。24時間燃え続ける時山の檜炭は最高級品とされ、叩くとチンチンと鳴り、「チンチン炭」とも言われました。



岐阜県大垣市上石津地域時山地区

滋賀県と三重県の県境に位置し、集落は旧江州街道と牧田川の谷筋に沿って形成され、斜面には石垣が築かれ、家屋が段状に立ち並ぶ景観が特徴です。関ヶ原合戦の際に島津隊が退却した逸話や時山刺し子、時山まつりなどの独自文化が残っています。



時山炭価格表

区分	一般価格	サポーターズクラブ 割引価格
檜1級	400円/kg	350円/kg
1級	350円/kg	300円/kg
2級	300円/kg	250円/kg

樹種/1、2級ともに樺、欅、ナラ等の広葉樹

注文専用 QRコード



会員登録 QRコード



<ご注文・お問い合わせ先>

時山炭保存会(地域おこし協力隊 中村)
岐阜県大垣市上石津町時山 864-1
電話:0584-45-3113
FAX:0584-45-3080
(大垣市上石津地域事務所地域政策課)
090-3834-5362(中村)